

(様式3)

【さつま町】

校務DX計画

令和5年3月8日付文部科学省発出の「GIGAスクール構想の下での校務DXについて」において校務DXを実現するために必要な今後取り組むべき施策が示されました。本町においても以上を踏まえ、下記の内容で校務DXによる学校現場の働き方改革をはじめとしたさらなる教育の情報化を進めてまいります。

1. 校務のデジタル化

(1) 成績管理システムの導入

クラウドベースの成績管理システムの活用、教員が簡単に成績を入力・分析。

(2) 保護者とのコミュニケーション強化

連絡やお知らせをデジタル化、保護者と情報をリアルタイムで共有。

2. 授業のICT活用

(1) オンライン授業の整備

遠隔地や体調不良の生徒向けに、授業のライブ配信や録画配信を行うとともに、オフラインによる学習にも対応。

(2) デジタル教材の活用

タブレットやPCを活用し、個別最適化された学習を提供。

3. ペーパーレス化

(1) 校内書類の電子化

教職員の業務負担を軽減するため、申請書や報告書をデジタル化。

(2) デジタル掲示板の設置

紙の掲示物を減らし、情報をリアルタイムで更新。

4. セキュリティ対策

(1) 個人情報の保護

クラウドシステムのセキュリティ強化とアクセス管理の徹底。

(2) サイバーセキュリティ研修

教職員向けに情報セキュリティの研修を定期的に実施。

5. 教職員のデジタルスキル向上

(1) ICT研修の実施

教職員がデジタルツールを活用できるよう、定期的な研修を実施。

(2) ICT教育支援員の活用

ICT教育支援員による授業の支援、教職員のサポートを強化。